

本時の目標

- マサエの「わらぐつの中の神様」に対する考え方や行動の変化を、第1場面と比較しながら読み取る。

本時の展開 (5/7)

過程	指導内容	指導形態	主な学習活動	○指導上の留意点 ◎個に応じた指導 ☆「活用」の力の育成に関わって	教材・教具	評価 【観点】◇評価規準<評価方法>
導入	1 第3場面の音読をさせる。 2 本時のめあてと学習の進め方を示す。	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会話文を意識しながら第3場面を音読する。 ・ めあてと学習の進め方を知る。 <p>音読 → 書きまとめ → 対話 → 交流</p> <p>おばあちゃんの話聞いた後のマサエの変化を読み取ろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ マサエの気持ちを考えながら音読させる。 ○ 学習の見通しをもたせる。 		
展開	3 第1場面の振り返りをさせる。	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1場面のマサエの「わらぐつの中の神様」に対する考えや、行動を思い出す。 <p><わらぐつや神様について><マサエの様子>に分類する。 (わらぐつなんて、みたくない・わらぐつの中に神様だって…) (母に頼って自分ではなかなか行動しない)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1場面でのマサエの「わらぐつの中の神様」に対する考え方や、行動を的確に思い出させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習のあしあと 	<p>【読む】</p> <p>◇ マサエの「わらぐつの中の神様」に対する考え方や行動の変化を、第1場面と比較しながら読み取っている。</p> <p><ワークシート・発言></p>
	4 第3場面のマサエの行動や考え方の変化を読み取らせる。	個別	<ul style="list-style-type: none"> ・ マサエの行動や考え方の変化を読み取り、ワークシートにまとめる。 <p><わらぐつや神様に対して><マサエの様子>に分類する。 (わらぐつの中の神様を信じるようになった) (雪げたの中にも神様がいる) (話を聞いてすぐ行動するようになった) (おじいちゃんを尊敬)</p> <p>おばあちゃんの話聞いて、マサエはどのように変化したのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 第1場面と第3場面から、マサエの口調(語尾)や行動に着目させる。 ☆ 叙述や表現を根拠にして自分の考えを書くことができるようにする。 ☆ 対話をもとに、目的に応じて意見を交流できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時のワークシート 	<p>努力を要する状況への手だて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1場面と第3場面から、マサエの会話や行動に着目させ、比較できるようにする。
まとめ	5 マサエの変化について全体で交流させる。 6 おじいちゃんへの手紙を書かせ、次時の予告をする。	ペア 一斉 個別 一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペアで対話をして考えを深める。 ・ 読み取ったことを発表するとともに、ペアで対話をして考えが深まったことも交流する。 ・ 「おかえんなさい。」の後に続くマサエの会話を想像して書き、マサエの心の変化をまとめる。 ・ 文章構成の工夫について学習することを教える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ おじいちゃんに話したい内容を会話文で書けるようにする。 		<p>十分に満足できると判断される状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マサエの考え方や、行動の変化を物語の描写や会話文を根拠に読み取っている。